

ごあいさつ



市民の生活が厳しい今だから



今、コロナ禍と物価高で、私たちの生活は大打撃を受けています。そのうえ、賃金は低いまま上がらず、年金は削減される。切り詰めるのも限界、今を生きるのがやっと、将来が見えない生活をしている方も少なくない状況です。今こそ、市民の生活不安を取り除くため、全力でくらし最優先の施策を打つときです。しかし、自公政権は、アベノミクスで利益を得た大企業や富裕層には相応の負担を求めず、その一方であらゆる世代の国民に自己責任と受益者負担を求めます。人をないがしろにする社会で子どもを産み育てることに躊躇するのは当たり前で、年金削減、介護・医療サービス削減・負担増で苦しむ姿は、若い世代の将来の生活の絶望感につながります。すべての世代の人の尊厳を大切に作る施策が必要です。



施策の優先順位を間違えることなく

小田原市政は、他自治体では民間が行うようなモデルタウン構想を市が主体となって推進し、デジタルタウン、ドッグラン、美食の街といった、生活不安を抱える市民のくらしにとって優先順位の低い施策に率先して多額の税金をあてています。他方、給食費無償化、小児医療費助成の拡充、国保料引き下げ・こども均等割廃止などは、国に率先して、あるいは国からの防波堤として住民福祉の向上に役割を果たす気概が見えません。まさに国言いです。

私は、この小田原に住み、地道に働き、限られた収入で生活する市民のみなさんの負担軽減を最優先にする市政を、市民のみなさんとご一緒に実現します。人生、山あり、谷あり。順調なときばかりではありません。どんなときでも「住んで良かった」と思える小田原にしたいと決意しています。どうぞ宜しくお願いいたします。

北森あすか

北森あすかさんを推薦します

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 石川 信雄 (小田原市自治会総連合元役員) | 磯崎 初子 (栄町・ひまわり美容室) |
| 岡村 三穂 (弁護士) | 小山田大和 (合同会社小田原かなごてファーム社長) |
| 高橋 弓子 (浜町・看護師) | 野崎ひろ子 (風祭・陶芸家) |
| 長谷部 満 (城山・天史朗寿司) | 町川 智康 (弁護士) |
| 松浦 隆雄 (久野・松浦石材社長、小田原民商会長) | 鞠川 綽 (本町・正恩寺住職) |
| 山口与司雄 (神奈川土建西相支部前委員長) | あさか由香 (日本共産党神奈川県副委員長) |

北森あすかの活動地域

栄町・城内・中町・浜町・本町・東町・寿町・十字町・南町・板橋・南板橋・水之尾・風祭・入生田・早川・石橋・米神・江之浦・根府川・城山・谷津・荻窪・池上・久野・扇町・井細田・多古



北森あすか

きたもり 明日香

田中りえ子市議から
バトンタッチ



「即戦力」の北森あすかさん

北森あすかさんは、誰とでも親しくお話が出来る方で笑顔にホッといたします。また、自分の言葉で思いや考え方を伝えることが出来る方です。そこには、抜群の調査力や勉強熱心さが見て取れます。まさに「即戦力して働く事ができる」方だと改めて思いました。今後私は、北森さんをしっかりとサポートして行きたいと考えています。北森あすかさんをどうぞよろしくお願いいたします。

小田原市議 田中利恵子

40歳

党小田原市子育て・労働・介護対策室長

●北森あすかのプロフィール 1983年2月生まれ。荻窪保育園、芦子小、白山中、県立小田原高等学校、中央大学法学部、同法科大学院修了（法務博士）。自動車メーカーに派遣社員として勤務。夫、子ども（新一年生）、両親と荻窪在住。趣味はスポーツ観戦（特にF1、野球、テニス）、舞台鑑賞、歌うこと。ピアノと書道を約20年習う。

どんなときでも「住んで良かった」と思える小田原に

小田原民報
2023年4月号外

日本共産党の見解を紹介します
発行：日本共産党小田原市委員会 住所：小田原市堀之内318-1
電話：0465-20-3261

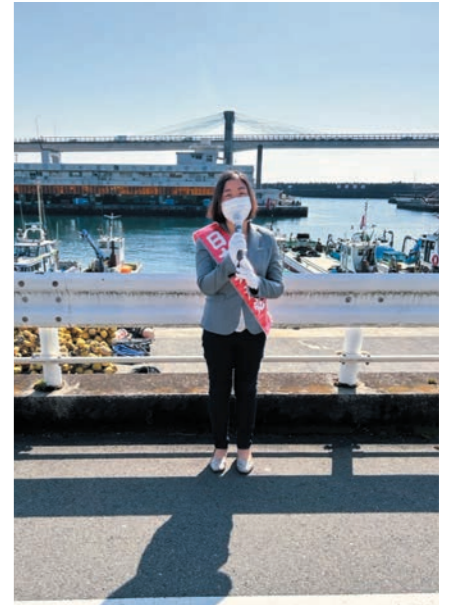
日本共産党

大型再開発より 市民のくらし・福祉を 優先



日本共産党の3議席があつてこそ 市民の要求が実現

- 小田原市議団はみなさんと力を合わせ実現させました
- *小児医療費助成を中学校まで無料にし、所得制限撤廃を実現しました
 - *国民健康保険料、介護保険料引き上げを許しませんでした
 - *市立小中学校の普通教室全てにエアコンを設置し、特別教室は順次設置を実現しました
 - *小規模保育施設を増設しました
 - *地域の足の確保（路線バスの路線維持）のための助成を実現しました
 - *治水対策として、土のうステーションの設置を実現しました
 - *市民とともに三の丸ホールを実現しました



みなさんと力を合わせ、**実現をめざします**

出産、子育てするなら小田原

統一協会も推進する「家庭教育支援条例」ではなく、子育てに予算を、所得制限をかけずに子ども全員に支援を。教師に負担ではなく余裕を。学力・学習状況調査は中止し、授業準備と児童にかかわる時間を。

- 妊産婦検診自己負担ゼロ
- 乳幼児の予防接種費用ゼロ
- 保育園保留児童ゼロ
- 保育所等の給食費・預かり保育料ゼロ
- 小・中学校給食費用負担ゼロ
- 18歳まで小児医療費ゼロ
- 国保のこども均等割りゼロ



働くなら、納税するなら小田原

- ケア労働者の責任の重さに見合う待遇を
- 高すぎる国民健康保険料を協会けんぽ並みに引き下げを
- 小田原市の公務職場から時給1500円以上に
- 介護保険料の減免

高齢者・障がい者と家族の生活を犠牲にしない小田原

- 家庭でケアを担う人、ヤングケアラー、ダブルケアラーを孤立させない
- 補聴器購入助成制度の実現
- 重度障がい者医療費無料の堅持
- 点字ブロック、音の出る信号機の拡充、補助犬への助成
- 特養ホームの増設、待機者解消
- 介護サービス利用料の減免

閉じこもらず、外に出たくなる小田原

- 小田原駅西口整備、少年院跡地の活用は市民本位で
- 誰もが使える充実した公園を近所に整備
- 子ども、高齢者、障がい者をみんなで見守る街づくり

地震・火山・台風の災害に備える小田原

- 誰もが安心して利用できる避難所の整備
- 原発・火力に頼らない、地産地消の発電支援



国に対して求めています

大軍拡、大增税、憲法9条改悪をストップ！
「原発回帰」反対、再生可能エネルギー社会を！
消費税5%への緊急減税、インボイスは中止を！